

「みんなで作るせとうち田園都市・香川」実現計画の概要

～ 海と田園と都市の魅力があふれる香川をめざして ～

本県では、平成23年に「せとうち田園都市香川創造プラン」、平成27年に「新・せとうち田園都市創造計画」を策定し、成長する香川、信頼・安心の香川、そして、笑顔で暮らせる香川づくりをめざして、各分野にわたる取組みを推進してきました。

令和2年度に「新・せとうち田園都市創造計画」の計画期間が終了したことから、これまでの取組みの成果を引き継ぎ、より一層発展させるため、令和3年度からの新たな香川づくりの指針を策定します。

「みんなで作るせとうち田園都市・香川」実現計画とは

| | |
|-------|--|
| 趣旨 | 令和3年度からの新たな香川づくりの指針 |
| 性格 | 本県の進むべき基本的方向とそれを実現するための方策を明らかにした県政運営の基本指針 |
| 計画期間 | 令和3年度～令和7年度 |
| 計画の構成 | ビジョン編:「基本目標・基本方針」と、その実現のための基本的政策である「重点施策」 プラン編: 施策を総合的、体系的に整理した「施策体系」 |

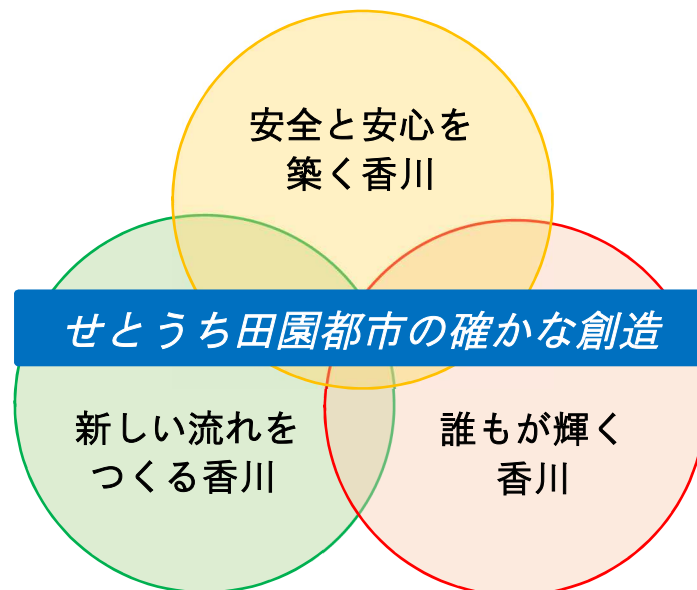
○ ビジョン編

基本
目標

せとうち田園都市の確かな創造

活気あふれる街と美しい自然が隣接し、生涯を通じて安心して生活できる環境の中で、誰もが生きがいを見いだし、みずからの能力を存分に発揮できる、また、その魅力に引かれて集い、交わる人々が、みんなで新しい流れをつくり、人口の社会増がもたらされる、瀬戸内（せとうち）香川の生活圈域の確かな創造

基本
方針



○ 重点施策

重点施策は、本県の進むべき基本的方向を明らかにする「基本目標・基本方針」を実現するための基本的政策として示すものです。

安全と安心を 築く香川

災害や感染症など、命や健康を脅かす危機が頻発する中で、これらの危機への備えを万全なものとし、子どもからお年寄りまですべての人が、安心して健やかな日々を過ごすことができる香川をつくります。

重点 施策

- ① 災害に強い香川をつくる
- ② 「子育て県かがわ」の実現をめざす
- ③ 健康長寿の香川をつくる
- ④ 安心できる医療・介護体制をつくる
- ⑤ 高齢者や障害者が地域で安心して暮らせる社会をつくる
- ⑥ 安心につながる社会資本を整える
- ⑦ 交通事故・犯罪のない安全安心の香川をつくる

安全と安心の指標

◆地震・津波対策海岸堤防等の整備率（第Ⅰ期計画：H27～R6 年度）



◆保育所等利用待機児童数



◆交通事故死者数



○ 重点施策

新しい流れをつくる香川

新型コロナウイルスにより影響を受けた県内経済の回復を図るとともに、新たな発想を持った人材と新たな技術の積極的な活用により、本県ならではの魅力や強みをさらに磨き上げ、産業、観光、しごと、暮らしのあらゆる面で選ばれる、活力に満ちあふれた香川をつくります。

重点 施策

- ⑧ 定住人口を拡大する
- ⑨ 戦略的な産業振興を図る
- ⑩ 雇用対策を推進する
- ⑪ 交流人口を回復・拡大する
- ⑫ 農林水産業の持続的発展を図る
- ⑬ 県産品のブランド力の強化・販路拡大を図る
- ⑭ デジタル社会を推進する
- ⑮ 四国における拠点性を確立する

新しい流れの指標

◆人口の社会増減



◆県外観光客数



◆Setouchi-i-Base の拠点利用者数



○ 重点施策

誰もが輝く 香川

すべての人が家庭、職場、学校、地域のそれぞれが置かれた環境で、夢と希望を持ち、ライフスタイルやライフステージに応じて、能力を発揮し、お互いを認め合いながら、笑顔でいきいきと暮らせる香川をつくります。

重点 施策

- ⑩ 豊かな人間性と個性あふれる子どもたちを育てる
- ⑪ 女性が輝く香川にする
- ⑫ 大学と地域との連携を深める
- ⑬ 人と自然が共生する香川をつくる
- ⑭ 活力あふれる農山漁村をつくる
- ⑮ 「アート県かがわ」の魅力を高める
- ⑯ スポーツ県をめざす

輝く指標

◆ 「授業の内容がよく分かる/だいたい分かる」と答えた児童生徒の割合



◆ 「かがわ女性キラサポ宣言」登録企業数〔累計〕



◆ 県内大学卒業生の県内就職率



○ プラン編

● 県民意識とニーズの把握

新型コロナウイルス感染症の拡大を契機とした意識の変化や地域社会の変容

- ・ 感染予防のための外出自粛
- ・ 他人との接触についての意識変化
- ・ 地域経済の悪化や地域活力の低下 等

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備えた対策として重要なこと

- ・ 県内の感染状況や県民が取るべき対策、生活支援等に関する迅速で正確な情報提供
- ・ 医療人材や受け入れ施設の確保など適切な医療提供体制の整備 等

10年後に望む香川県の姿

- ・ 安心できる医療体制の整備
- ・ 子どもや若者が増えて活気にあふれていること
- ・ 大規模災害への備えが万全となっていること 等

● 社会経済の状況

- 社会減・自然減の両面で人口減少が進行
- 農林水産業就業者の高齢化、がんや糖尿病など健康に関する問題、全国ワースト上位の交通事故死者数、児童虐待対応件数の増加、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による有効求人倍率の低下や観光客の減少等
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を契機とした地方移住への関心の高まり、テレワーク等のデジタル化の推進等

● 課題整理

- 新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動の維持・回復、新しい生活様式の下での成長
- 人口減少問題の克服、地域活力の向上
- 県民の暮らしを守る環境づくり
- 社会経済情勢の急激な変化への対応
- 持続可能な地域づくり

○ 施策体系（施策の総合的展開）

県民意識とニーズ、社会経済情勢の変化などを踏まえ、課題を整理したうえで、今後、展開していくべきさまざまな施策を総合的・体系的に整理しています。

安全と安心を 築く香川

- (1) 防災・減災社会の構築
- (2) 子育て支援社会の実現
- (3) 健康長寿の推進
- (4) 安心できる医療・介護の充実確保
- (5) 地域福祉の推進
- (6) 人権尊重社会の実現
- (7) 安心して暮らせる水循環社会の確立
- (8) 安全で安心できる暮らしの形成

新しい流れを つくる香川

- (9) 定住人口の拡大
- (10) 商工・サービス業の振興
- (11) 雇用対策の推進
- (12) 外国人材の受入れ支援・共生推進
- (13) 交流人口の回復・拡大
- (14) 農林水産業の振興
- (15) 県産品の振興
- (16) デジタル化の推進
- (17) 交通ネットワークの整備

誰もが輝く 香川

- (18) 教育の充実
- (19) 男女共同参画社会の実現
- (20) 青少年の育成と県民の社会参画の推進
- (21) 魅力ある大学づくり
- (22) 環境の保全
- (23) みどり豊かな暮らしの創造
- (24) 活力ある地域づくり
- (25) 文化芸術による地域の活性化
- (26) スポーツの振興

○ 計画推進のために

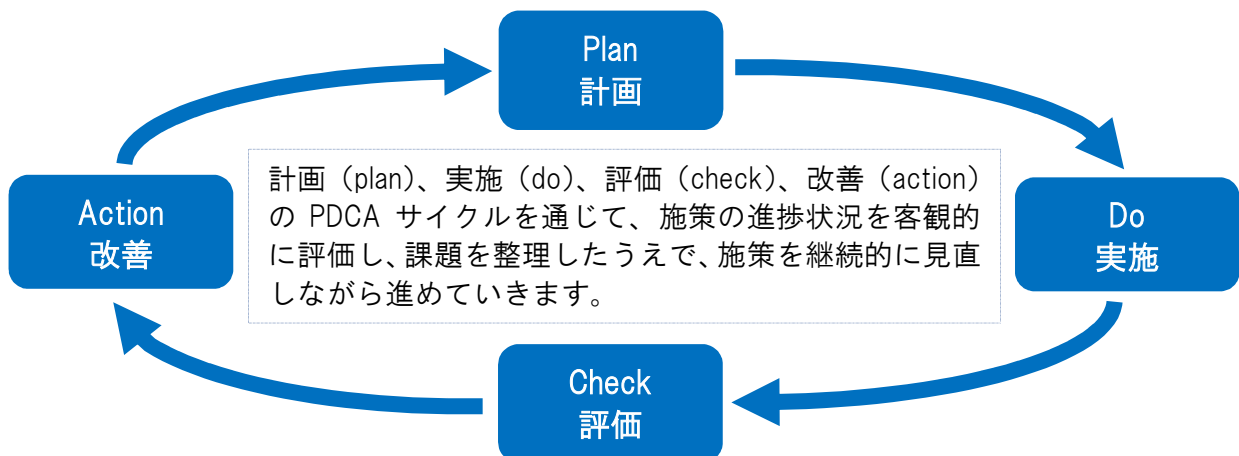
1 推進の視点

計画の推進に当たって、効果的・効率的に行政運営を行うため、6つの視点を持ちながら実効性のある取組みを進めます。



2 実効性のある進行管理

(1) PDCAサイクルを通じた進行管理



(2) 第2期かがわ創生総合戦略の的確かつ着実な推進

計画に掲げる施策のうち、人口減少対策に係るものについては、第2期かがわ創生総合戦略により事業を展開していきます。

計画の基本目標「せとうち田園都市の確かな創造」の実現には、人口減少問題の克服と地域活力の向上が不可欠であることから、第2期かがわ創生総合戦略の的確かつ着実な推進に取り組みます。

○ 施策概念図

基本目標



＜推進の視点＞

- (1) 県民等との協働、(2) 広域連携、(3) デジタル化の推進、
 (4) 行財政改革の推進、(5) SDGsの推進、(6) 関係人口の創出・拡大

「みんなでつくるせとうち田園都市・香川」実現計画の概要
～海と田園と都市の魅力があふれる香川をめざして～

趣旨 令和3年度からの新たな香川づくりの指針
性格 本県の進むべき基本的方向とそれを実現するための方策を明らかにした県政運営の基本指針
計画期間 令和3年度～令和7年度

【ビジョン編】

せとうち田園都市の確かな創造

「活気あふれる街と美しい自然が隣接し、生涯を通じて安心して生活できる環境の中で、誰もが生きがいを見だし、みずからの能力を存分に発揮できる、また、その魅力に引かれて集い、交わる人々が、みんなで新しい流れをつくり、人口の社会増がもたらされる、瀬戸内（せとうち）香川の生活圏域の確かな創造」

基本目標

基本方針

安全と安心を築く香川

- ① 災害に強い香川をつくる
- ② 「子育て県かがわ」の実現をめざす
- ③ 健康長寿の香川をつくる
- ④ 安心できる医療・介護体制をつくる
- ⑤ 高齢者や障害者が地域で安心して暮らせる社会をつくる
- ⑥ 安心につながる社会資本を整える
- ⑦ 交通事故・犯罪のない安全安心の香川をつくる

新しい流れをつくる香川

- ⑧ 定住人口を拡大する
- ⑨ 戦略的な産業振興を図る
- ⑩ 雇用対策を推進する
- ⑪ 交流人口を回復・拡大する
- ⑫ 農林水産業の持続的発展を図る
- ⑬ 県産品のブランド力の強化・販路拡大を図る
- ⑭ デジタル社会を推進する
- ⑮ 四国における拠点性を確立する

誰もが輝く香川

- ⑯ 豊かな人間性と個性あふれる子どもたちを育てる
- ⑰ 女性が輝く香川にする
- ⑱ 大学と地域との連携を深める
- ⑲ 人と自然が共生する香川をつくる
- ⑳ 活力あふれる農山漁村をつくる
- ㉑ 「アート県かがわ」の魅力を高める
- ㉒ スポーツ県をめざす

【プラン編】

現状

前計画の評価

県民意識とニーズの把握

社会経済情勢の変化

香川県の特性

課題

新型コロナウイルス感染症の拡大防止と社会経済活動の維持・回復、新しい生活様式の下での成長

人口減少問題の克服、地域活力の向上

県民の暮らしを守る環境づくり

社会経済情勢の急激な変化への対応

持続可能な地域づくり

施策体系

安全と安心を築く香川を

- (1) 防災・減災社会の構築
- (2) 子育て支援社会の実現
- (3) 健康長寿の推進
- (4) 安心できる医療・介護の充実確保
- (5) 地域福祉の推進
- (6) 人権尊重社会の実現
- (7) 安心して暮らせる水循環社会の確立
- (8) 安全で安心できる暮らしの形成

★地震・津波対策海岸堤防等の整備率
(第I期計画:H27～R6年度)

R2年度
65.7%

R6年度
100%

★保育所等利用待機児童数

R3年度当初 29人
R2年度途中 220人

R8年度当初 0人
R7年度途中 0人

★交通事故死者数

R2年
59人

R7年
39人以下

新しい流れをつくる香川を

- (9) 定住人口の拡大
- (10) 商工・サービス業の振興
- (11) 雇用対策の推進
- (12) 外国人材の受入れ支援・共生推進
- (13) 交流人口の回復・拡大
- (14) 農林水産業の振興
- (15) 県産品の振興
- (16) デジタル化の推進
- (17) 交通ネットワークの整備

★人口の社会増減

R2年
▲1,381人

R7年
1,000人

★県外観光客数

R2年
6,184千人

R7年
コロナ影響前の実績値
(R元年:9,687千人)まで
速やかな回復を図る

★Setouchi-i-Baseの拠点利用者数

R2年度
4,162人

R7年度
45,162人

誰もが輝く香川を

- (18) 教育の充実
- (19) 男女共同参画社会の実現
- (20) 青少年の育成と県民の社会参画の推進
- (21) 魅力ある大学づくり
- (22) 環境の保全
- (23) みどり豊かな暮らしの創造
- (24) 活力ある地域づくり
- (25) 文化芸術による地域の活性化
- (26) スポーツの振興

★「授業の内容がよく分かる/だいたい分かる」と答えた児童生徒の割合

R2年度
小学校5年生 73.1%
中学校2年生 59.5%

R7年度
小学校5年生 77%
中学校2年生 65%

★「かがわ女性キラサポ宣言」登録企業数(累計)

H28～R2年度
175社

R3～R7年度
180社

★県内大学卒業生の県内就職率

R2年度
43.3%

R7年度
52%

【計画推進のために】

○推進の視点

○実効性のある進行管理